

広上淳一で聴く
生誕100年バーンスタイン!
本格派ピアニスト河村尚子が挑む
「不安の時代」

2018

5/19^土・5/20^日

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

Sat, May 19, 2018 / 2:30PM Sun, May 20, 2018 / 2:30PM

Kyoto Concert Hall

©Marco Borggreve

©伊藤菜々子

京都市交響楽団

第623回 定期演奏会

The 623rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

開演前 (午後2時ごろから) は指揮者による「プレトーク」、
終演後は「レセプション」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて、「レセプション」はホール・ロビーにて開催します。

指揮 **広上 淳一**

(常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)

ピアノ **河村 尚子**

Piano: Hisako KAWAMURA

バーンスタイン: 交響組曲「波止場」

ショスタコーヴィチ: 交響曲第9番変ホ長調 op.70

バーンスタイン: 交響曲第2番「不安の時代」

Bernstein: Symphonic Suite from "On the Waterfront"

Shostakovich: Symphony No.9 in E-flat major op.70

Bernstein: Symphony No.2 "The Age of Anxiety"

入場料 **S ¥5,000** **A ¥4,500** **B ¥3,500** **P ¥2,000** (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券 & 後半券 **S ¥2,000** **A ¥1,500** **B ¥1,000**

※学生券は開演1時間前から (学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了 (後半開始)

まで発売 (学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2018年5月11日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。
京響 (075-711-3110) までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約)

- 京都コンサートホール… (075)711-3231 ●ロームシアター京都… (075)746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ…………… (0570)02-9999 Pコード349-196
- ローソンチケット…………… (0570)000-407 Lコード58091

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075)711-3110 <https://www.kyoto-symphony.jp/>

京都コンサートホール (075)711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

©未就学のお子様のご入場はお断りいたします。 ©都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛: **ローム株式会社**

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 第623回定期演奏会

The 623rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

広上淳一指揮で、20世紀の偉大な音楽家バーンスタイン生誕100年を祝うプログラムを、ショスタコーヴィチの軽妙洒脱な「第9」とともに。第2次大戦中のニューヨークを舞台にした英作家オーデンの詩をもとにジャズなどを取り入れた若きバーンスタインの出世作、ピアノと管弦楽のための「不安の時代」では、表現力と構築力で群を抜く本格派・河村尚子が挑む超絶技巧の独奏に期待を。

指揮

広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)
Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)



Photo: Greg Sailor

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシ国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送、コンセルトヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。1991～95年にはノールショピング交響楽団、1998～2000年にリンブルク交響楽団の各首席指揮者を、1998～2001年ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、1991～2000年には日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者を歴任している。2006～2008年米国コロンバス交響楽団の音楽監督を務め、ヨーヨー・マ、ミドリをはじめ素晴らしいソリストたちとの数々の名演とともにチャイコフスキーの録音も残し、その実力を内外に知らしめた。近年では、ヴァンクーヴァー響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、ポルティモア響、シンシナティ響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ポーランド放送響、スロヴェニア・フィル、バルセロナ響、モンテカルロ・フィル、サン・パウロ響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ指揮の分野でも1989、90年のシドニー歌劇場におけるヴェルディの《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、最近では、新国立劇場《椿姫》、日生劇場《ドン・ジョヴァンニ》が記憶に新しい。また、多忙な指揮活動と並行して、母校東京音楽大学教授としても後進の育成に情熱を注いでいる。京都市立芸術大学客員教授。2013年「第32回藤堂音楽賞」、2015年京響とともに「第46回サントリー音楽賞」、2016年「第36回有馬賞」を受賞。2008年4月から京都市交響楽団第12代常任指揮者、2014年4月からは第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに就任。2017年4月からは札幌交響楽団友情客演指揮者も務める。

ピアノ

河村 尚子
Piano: Hisako KAWAMURA



©Marco Borggreve

ハノーファー国立音楽芸術大学在学中の2006年ミュンヘン国際コンクールで第2位を受賞。翌年、クララ・ハスキル国際コンクールで優勝を飾り、一躍世界の注目を浴びる。ドイツを拠点に、欧州で積極的にリサイタルを行う傍ら、ウィーン響、バイエルン放送響、チューリヒ・トーンハレ管、サンクトペテルブルク・フィルなどと共演。室内楽では、C.ハーゲン(チェロ)とのデュオで知られるほか、M.ホルヌング(チェロ)とロンドン・ウイグモアホール、R.オルテガ・ケロ(オーボエ)とニューヨーク・カーネギーホールにデビューするなど、同世代の実力派アーティストたちとも積極的な活動を展開している。日本では、2004年東京フィル定期演奏会でデビュー。P.ヤルヴィ指揮NHK響など国内主要オーケストラと共演を重ねる傍ら、フェドセーエフ指揮モスクワ放送響、ルイーダ指揮ウィーン響、ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロフラウヴェク指揮チェコ・フィルなどの日本ツアーに参加。その他、ノリントン、インバル、ラザレフ、テミルカーノフなど多くの指揮者から度々再演の指名を受けている。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞、新日録音楽賞、出光音楽賞、日本ショパン協会賞、井植文化賞、ホテル・オークラ賞を受賞。主なCDに「夜想(ノットウノ)～ショパンの世界」[ショパン: ピアノ・ソナタ第3番&シューマン: フモレスケ]「ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番&チェロ・ソナタ」、2018年春には最新譜「ショパン: 24の前奏曲&幻想ポロネーズ」をリリース予定(RCA Red Seal)。2018年5月より2シーズンにわたり、ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ・プロジェクトを日本各地で展開する。これまで、ウラディーミル・クライネフ、澤野京子、マウゴルジャータ・バートル・シュライバーの各氏に師事。現在、ドイツ・エッセンのフォルクヴァング芸術大学教授。オフィシャル・ホームページ <http://www.hisakawamura.com/>



©伊藤菜々子

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーと京都市内で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞受賞。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

2018 3/17(土)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2018 4/13(金)から発売!

第624回定期演奏会

才気あふれるアジアの俊英リオ・クオクマン登場!
チェコの息吹が香るシュパチェクのドヴォルザーク

日時: 2018年6月15日(金) 午後7時開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: リオ・クオクマン

独奏: ヨゼフ・シュパチェク (ヴァイオリン)

曲目: ジェニファー・ヒグドン: ブルー・カセドラル (日本初演)
ドヴォルザーク: ヴァイオリン協奏曲イ短調 op.53
チャイコフスキー: 交響曲第6番短調「悲愴」 op.74

第625回定期演奏会

必聴!! 下野竜也のブルックナーNo.1
シューマン&尾高惇忠の知られざる傑作を求めて

日時: 2018年7月21日(土) 午後2時30分開演
2018年7月22日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 下野 竜也 (常任首席客演指揮者)

独奏: 野田 清隆 (ピアノ)

曲目: シューマン (野本洋介編曲): 「天使の主題による変奏曲」からテーマ
尾高惇忠: ピアノ協奏曲
ブルックナー: 交響曲第1番短調 WAB 101 (リンツ編・ハース版)



©Radovan Subin



©Naoya Yamaguchi

©Naoya Yamaguchi

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)